

□ 要請番号 (JL54518B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウガンダ	A101 コミュニティ開発		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ジェンダー・労働・社会開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ウガンダ孤児救済のための女性運動 (UWESO:Uganda Women's Effort To Save Orphans) NGO

3) 任地 (ホイマ県ホイマ) JICA事務所の所在地 (カンパラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

UWESOは孤児や弱い立場にある青少年の保護を目的に、1986年に現ウガンダ大統領夫人の支援により設立されたNGOである。国内6県に事務所を設置し、ストリート・チルドレンを保護・支援する施設の運営、村民の収入向上及び自立促進、難民及びホスト・コミュニティ支援等に取り組んでいる。ホイマ県事務所では、村の住民グループの貯蓄促進を通して、児童労働予防及び復学支援、村民の生計向上を目指した活動に取り組んでおり、これまでにタバコ農園等で働く6,000名以上の子どもが労働から開放されたとされる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ウガンダでは都市部と地方の経済格差が大きく、ホイマ県では、タバコ園での児童労働、農村部の貧困削減、住民の自立が大きな課題となっている。UWESOホイマ県事務所では、農村において、教育の重要性や児童労働の危険性を伝える啓発活動を行い、住民グループの貯蓄促進やマイクロファイナンス等を通して、子どもの就学促進や住民の自助努力による生計向上・改善を目指した活動に取り組んでいる。これらのプログラムは、トレーナー育成研修を実施し、研修を受けたトレーナーたちが自身の村で、住民に対し指導を行うシステムを取り入れている。本NGOは、トレーナーによる指導後の住民フォローアップをさらに充実させ、活動の定着を目指しており、今回の青年海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

NGOのフィールド・スタッフの一員として、以下の活動を行う。

- 農村や既存住民グループの現状把握を行う。
- 配属先が実施する研修のサポートを行う。また、村において、その研修内容の実施および定着を図る。
- 農村で展開されている活動を調査検証の上で、住民の収入向上、生活改善に繋がる活動を行う。
- その他、配属先が必要とする業務をサポートする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

- 同僚
 - ・ 配属先長(女性:40代) 1名
 - ・ プロジェクト・マネージャー 1名、プロジェクト・アシスタント 1名

・ コミュニティ・トレーナー (フィールド・スタッフ) 10名
●活動対象者
現状調査した上で、支援を行う住民グループ等を定める。

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

・ 生活向上・改善に関する知識や経験

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】